

# 2006年3月期(第33期) 決算IR説明会

-2006年5月10日-

株式会社メイテック

〒107-0052

東京都港区赤坂 8-5-26 赤坂DSビル

TEL 03-5413-2600 FAX 03-5413-2622

URL : <http://www.meitec.co.jp>

# メイテックグループ・レポート 連結

## 2006年3月期：市況の概況

### 1. メイテックグループの主要顧客である製造業全体の状況

- ・事業分野にかかわらず、全般に景況は好転している。
- ・原油・素材等の価格高騰の影響は、技術開発分野には出ていない。

### 2. 本業（技術者派遣事業）の概況

- ・前期に引き続き、受注環境は継続的に堅調である。
  - ・受注に対応できる量の採用確保が困難な状況である。
  - ・顧客企業も正社員採用を増やしているが、派遣受注に影響は出ていない。
- 技術開発分野は、内部戦力・外部戦力を共に増強している顧客企業が多い。

**メイテックグループの重要課題：いかに増員するか？**

## 業績<連結>: 2006年3月期

		(百万円)			
		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	実績	40,723	5,935	5,996	3,250
	前期実績	36,986	6,260	6,156	3,633
	対前期比増減率	10.1%	-5.2%	-2.6%	-10.5%
通期	実績	83,223	12,485	12,562	5,302
	前期実績	79,120	12,289	12,190	4,707
	対前期比増減率	5.2%	1.6%	3.1%	12.6%

## 第33期の特別損失と特別利益について(連結)

### 【特別損失】

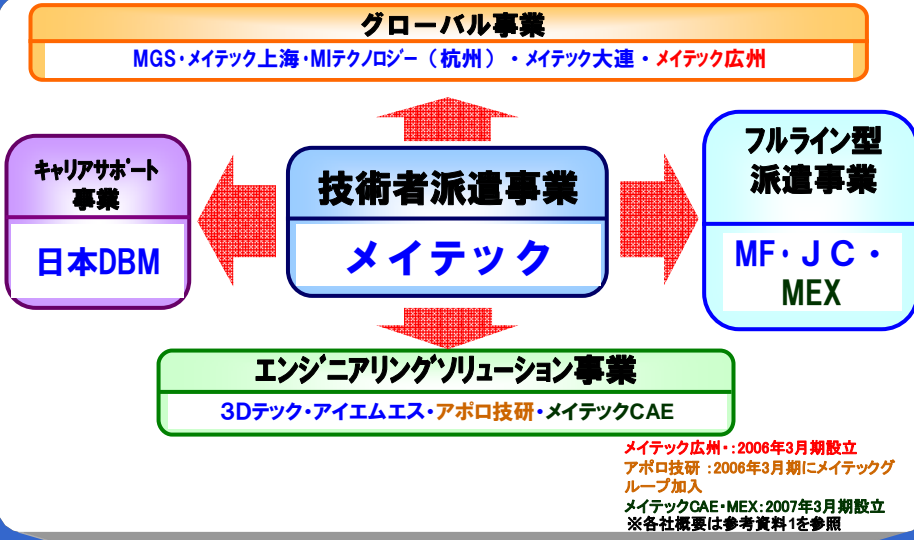
- ・投資有価証券評価減 : 11.2億  
➡ ゴンドラ・ホールディングス社株式(日本DBM・ライセンス会社)の100%減損
  - ・営業権減損 : 8.8億  
➡ NGIの「のれん代」の減損(一部事業の売却損含む)
  - ・その他 : 2.2億
- 合計 : 22.3億

### 【特別利益】

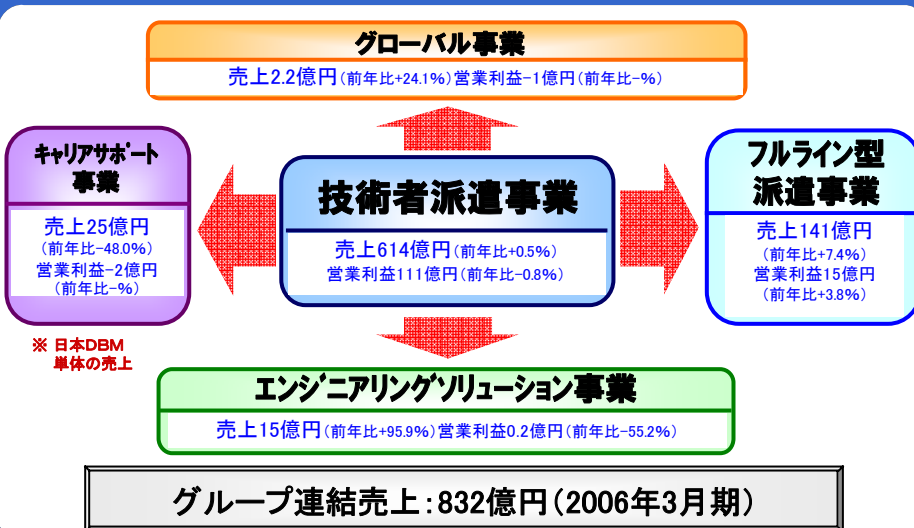
- ・海外事業整理益  
➡ NGIの一部事業売却益: 3.2億円
  - ・海外事業損失引当金戻入益 : 1億円  
➡ 2005年3月期計上引当金(NGI)の戻し入れ
  - ・その他 : 1.1億円
- 合計 : 5.3億

## メイテックグループの事業領域拡大戦略: Global Vision21

メイテックのブランド、エンジニアというリソース、営業チャネルをグループで活用し、事業領域を拡大する戦略



## メイテックグループの事業領域拡大戦略: Global Vision21



## 2006年3月期:メイトックグループ各社の実績

		(百万円)							
		売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	当期純利益	前年比
通期	メイトック	61,425	0.5%	11,131	-0.8%	11,556	-1.3%	6,820	-0.5%
	メイトックフィルダース	10,382	6.7%	1,369	3.7%	1,373	3.4%	816	3.5%
	ジャパンキャスト	3,781	10.4%	217	-1.1%	216	-3.4%	128	-0.7%
	3Dテック	501	16.9%	43	33.4%	43	33.4%	23	26.0%
	アイエムエス	400	4.1%	19	6.4%	18	4.2%	11	3.1%
	アポロ技研グループ	665	-	-39	-	-47	-	-217	-
	メイトックグローバルソリューションズ	194	10.9%	-70	-	-68	-	-59	-
	メイトック上海	25	369.4%	-13	-	-13	-	-13	-
	メイトック大連	4	-	-30	-	-31	-	-31	-
	日本DBMグループ	6,795	-34.7%	62	-	-55	-	-1,946	-
連結	83,223	5.2%	12,485	1.6%	12,562	3.1%	5,302	12.6%	

2006年3月期決算IR説明会資料

MEITEC

7

## 2006年3月期業績:日本DBM<連結業績>

		(百万円)			
		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
日本DBM	実績	2,573	-216	-50	-2,596
	前期実績	4,954	47	123	-2,460
	対前期比増減	-48.0%	-	-	-
NGI (ノベーションズグループ・米国)	実績	4,212	241	114	-473
	前期実績	5,371	-138	-241	-2,039
	対前期比増減	-21.6%	-	-	-
連結	実績	6,795	62	-55	-1,946
	前期実績	10,411	-99	-93	-2,057
	対前期比増減	-34.7%	-	-	-

※連結相殺調整前

2006年3月期は、日本DBMの財務リスクを低減させるために、下記3項を実施した。

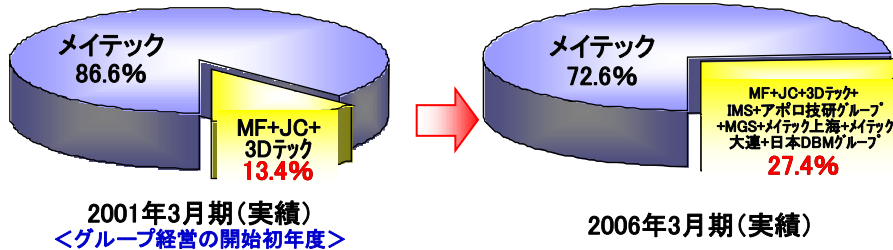
- ①ゴンドラホールディングス株式の100%減損処理(11.2億円)
- ②ノベーションズグループの一部事業の売却による「のれん代」の減損処理(1.1億円)
- ③ノベーションズグループの「のれん代」の再評価による減損処理(7.7億円)

2006年3月期決算IR説明会資料

MEITEC

8

## グループ売上高の分析 - 単体中心成長からグループ成長へのシフト -

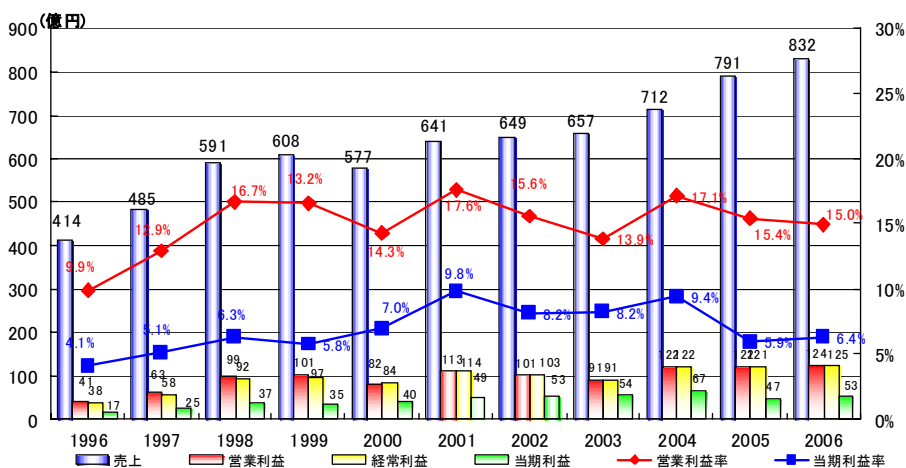


	2001年3月期(実績)	2006年3月期(実績)	増減額	増減率
メイテック	555.4億円	614.2億円	58.8億円	10.6%
その他のグループ会社	85.7億円	227.7億円	142.0億円	165.7%
連結売上高	640.7億円	832.2億円	191.5億円	29.9%
(その他のグループ会社)構成比率 ※	13.4%	27.4%	-	-

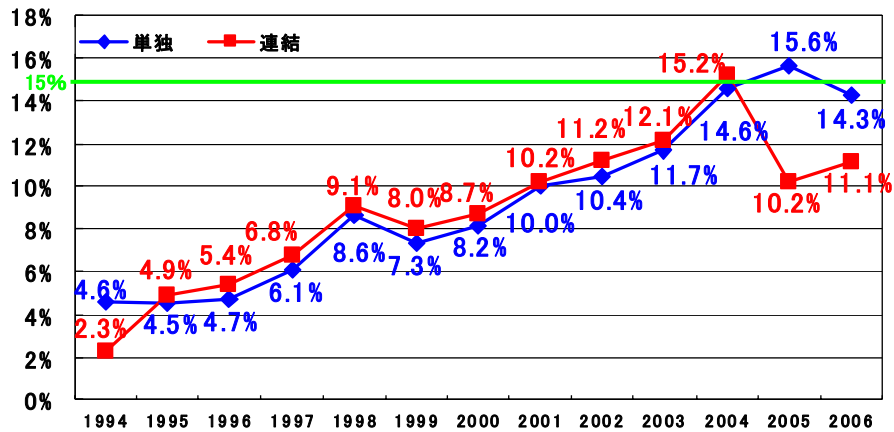
※印:連結相殺調整前の売上・構成比率

注) メイテックのグループ経営は2001年3月期に開始しています。

## 業績推移<連結>: 2006年3月期



## 株主資本利益率(ROE)推移



## 経営課題「いかに増員するか？」への取り組み

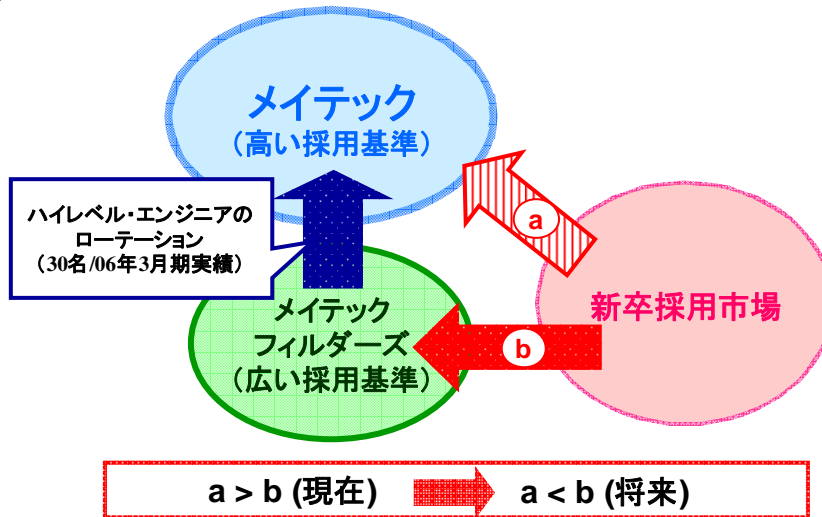
### 1. 短期：新卒採用増強（メイテック、メイテックフィルダース）

- ・2006年1月のメイテックフィルダース(旧ジャパンアウトソーシング)の社名変更は、採用強化が目的
- ・新卒処遇改善、特定大学とのパイプラインづくり

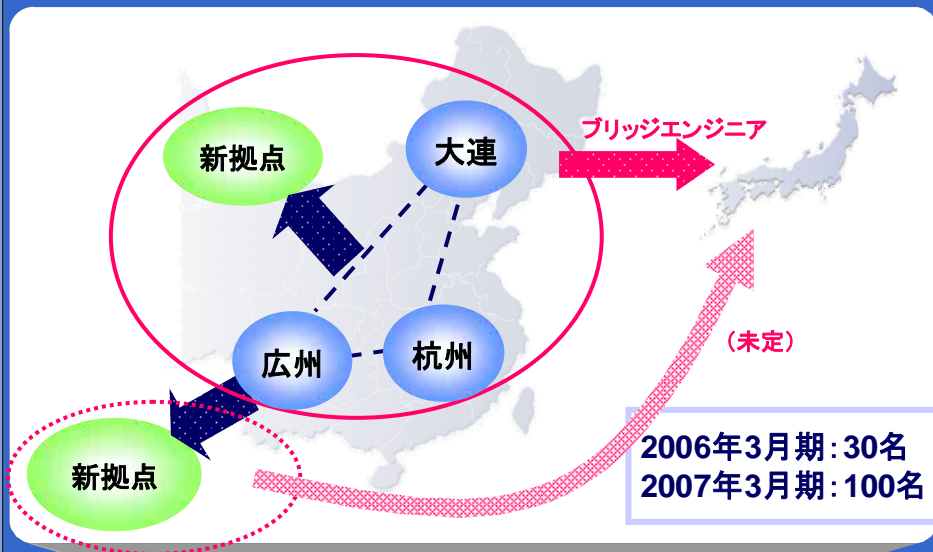
### 2. 中長期：グループ全体で増員できる体制の構築

- ・ブリッジエンジニアの採用(中国人)
- ・シニア派遣事業の確立(メイテックエクスパーツ:2006年4月設立)
- ・O&O事業の推進(社外のミスマッチ人材の活用)
- ・職業紹介事業の立ち上げ(2007年3月期)

## ダブルブランド採用戦略

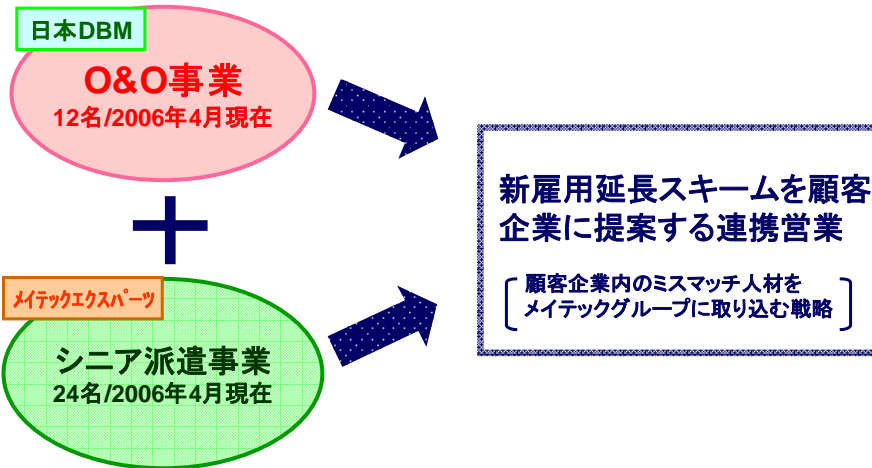


## グローバル戦略Phase2 - Into China & Over China -





## O&O事業とシニア事業の連携



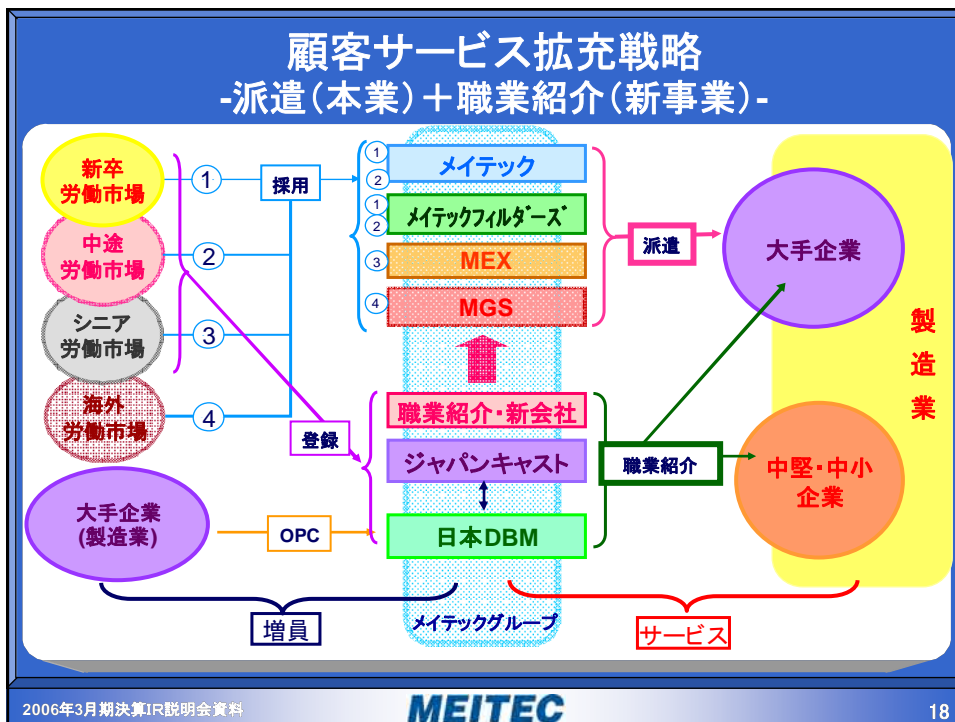
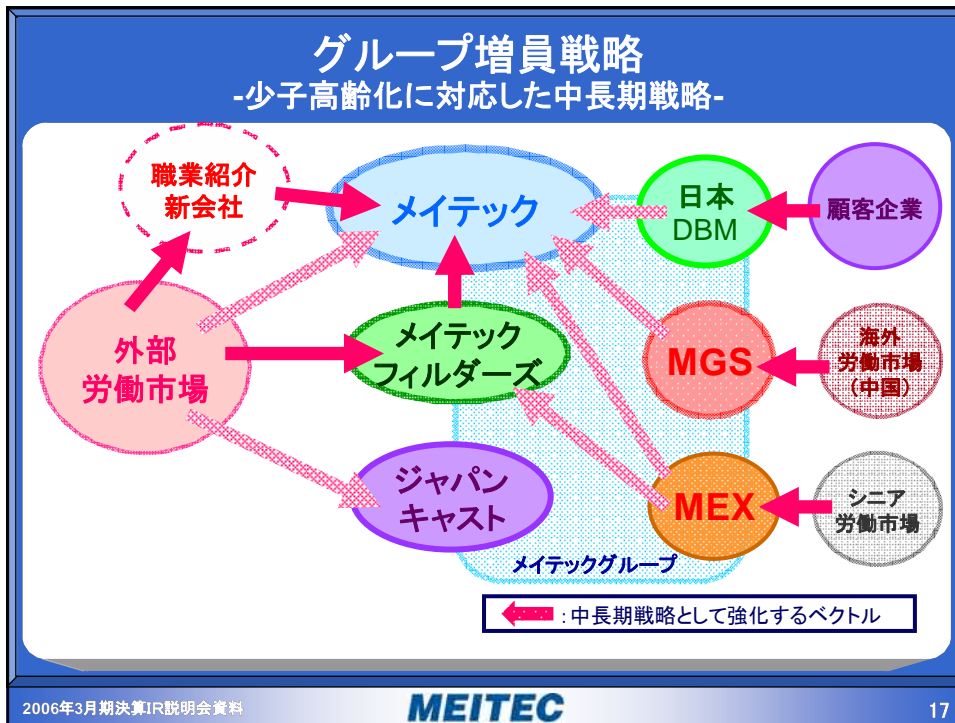
## 職業紹介事業の立ち上げ(2007年3月期)

### ①事業目的

- ・人材ビジネスのプラットフォームの拡充(顧客サービスの拡充)
- ・メイテックグループの増員システム機能
- ・メイテックグループのエンジニアの退職後のキャリアサポート

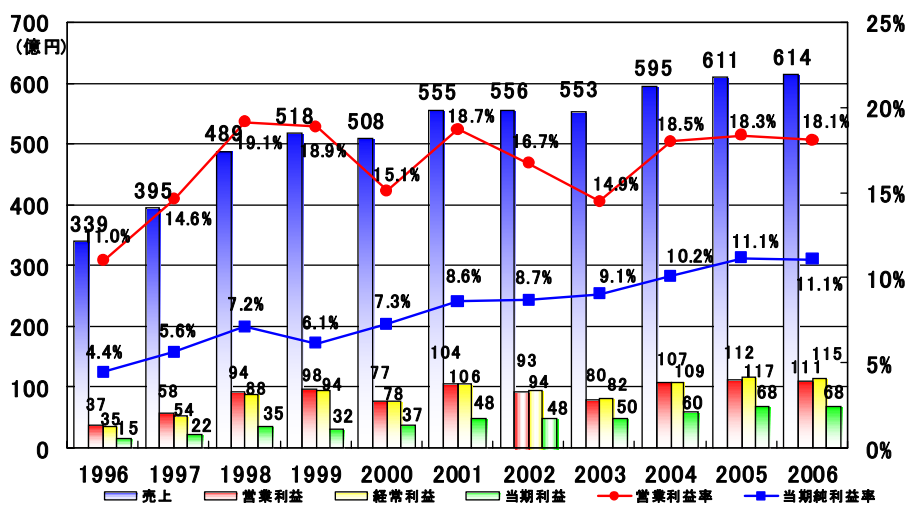
### ②新事業のポイント:既存の「人材紹介事業」との差別化

- ・「転職希望者」中心型モデル(職業紹介事業≠人材紹介事業)
- ・エンジニア特化型モデル
- ・メイテックの顧客基盤の活用(大手製造業とのネットワーク)
- ・ベストマッチングシステム(独自の技術スキルマッチング)
- ・紹介予定派遣モデルの開発(本業[派遣]とのシナジー)



# メイテック・レポート 単体

## 業績推移<メイテック単体>:2006年3月期



## メイテック単体の売上実績の内訳:2006年3月期

メイテック単体の売上 = 614.2億円

= 本業(技術者派遣) + **新規事業(ゲートウェイ事業)**

= 607.9億円 + **6.2億円**

※ 新規事業売上の、2005年3月期実績は6.5億円

※ 新規事業売上は、主に3Dテック、アイエムエス、  
メイテック・グローバル・ソリューションズとの連携営業実績であり、  
顧客取引においてメイテック口座で実施したものを計上

## 本業(技術者派遣事業)の概況:2006年3月期

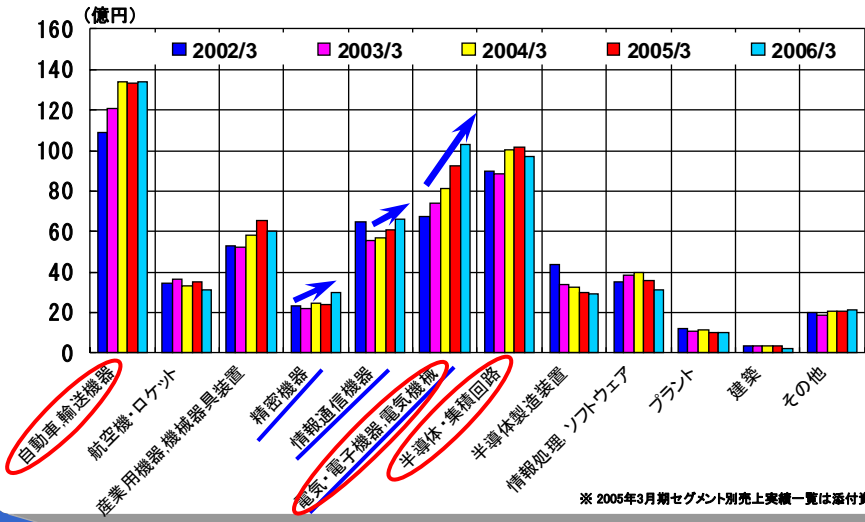
- メイテック&メイテックフィルダーズの実績データ -

※ 2006年3月期:(メイテック+MF)売上高718億円 連結売上高の86.3%

※下段は前年実績

	メイテック+MF	メイテック	MF (メイテックフィルダーズ)
稼働率	97.9%	98.1%	97.3%
	97.7%	97.8%	97.3%
稼働時間	—	9.23h/day	9.33h/day
	—	9.32h/day	9.39h/day
対価改定	—	1.5% up	2.3% up
	—	1.6% up	2.1% up
期末 技術社員数	7,060名	5,755名	1,305名
	6,974名	5,740名	1,234名

## セグメント別売上高推移(通期) <メイテック単体>



## トップ10顧客売上高・比率推移<メイテック単体>

<5年前>

<現在> (百万円)

2001年3月期(28期)		2005年3月期(32期)		2006年3月期(33期)	
得意先名		得意先名		得意先名	
1	セイコーエプソン 様	1	松下電器 様	1	松下電器 様
2	ソニー 様	2	ソニー 様	2	ソニー 様
3	三菱重工業 様	3	トヨタ自動車 様	3	キヤノン 様
4	松下電器 様	4	キヤノン 様	4	トヨタ自動車 様
5	キヤノン 様	5	三菱重工業 様	5	オムロン 様
6	ニコン 様	6	セイコーエプソン 様	6	三菱重工業 様
7	オムロン 様	7	ニコン 様	7	ニコン 様
8	ジヤトコ 様	8	オムロン 様	8	セイコーエプソン 様
9	トヨタ自動車 様	9	川崎重工業 様	9	デンソー 様
10	本田技研 様	10	ソニーEMCS 様	10	川崎重工業 様
トップ10社合計	18,056 32.5%	トップ10社合計	21,909 35.9%	トップ10社合計	21,059 34.3%
トップ20社合計	24,460 44.0%	トップ20社合計	29,050 47.5%	トップ20社合計	28,099 45.7%
その他	31,083 56.0%	その他	32,059 52.5%	その他	33,326 54.3%
合計	55,543 100.0%	合計	61,109 100.0%	合計	61,425 100.0%

## 技術者派遣事業の、今後の市況トレンドについて

- 1.市況の指標(メイテック単体の「稼働率推移」、「稼働時間推移」、「新規受注推移」:データは添付資料参照)は、いずれも高水準の継続を示している。
- 2.よって、外部のマクロ環境のリスク(原油・素材価格の急騰、海外市場の悪化等)が顕在化しなければ、堅調な市況が継続するという見方ができる。

## Global Vision21の進捗

### 1.技術者派遣事業(本業)を核とした人材派遣事業の拡大

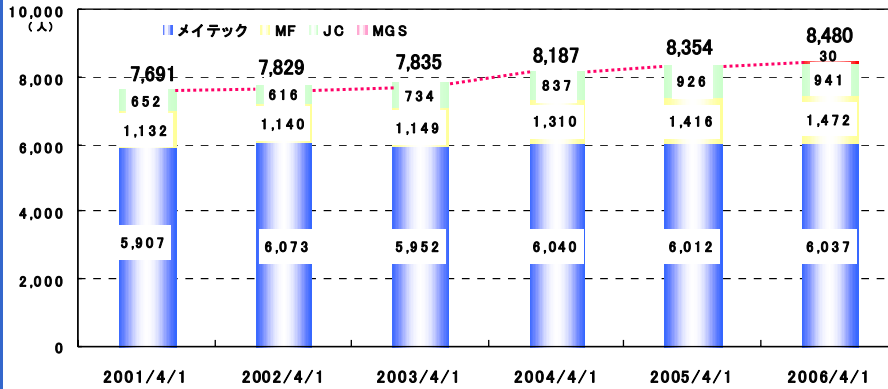
\* メイテック+メイテックフィルダーズ(MF)+ジャパンキャスト+MGS+MEXの増員

### 2.技術者派遣事業(本業)を核としたゲートウェイ事業の拡大

\* 派遣事業以外のソリューション事業への挑戦

## Global Vision21の進捗

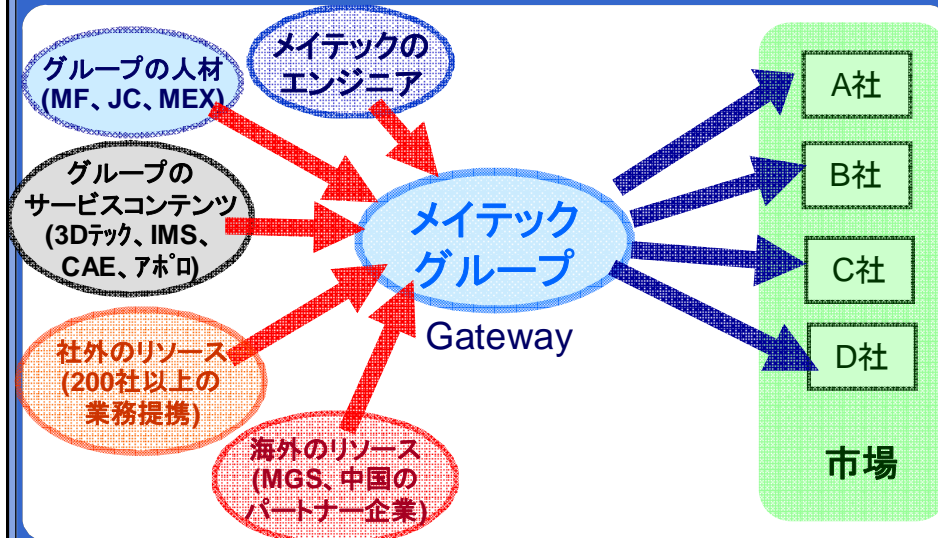
- 直接要員数推移<メイテック+MF+JC+MGS> -



※ メイテックとMFは技術社員数  
 ※ JCは登録社員の稼働人員数  
 ※ MGSはブリッジエンジニアの人員数

## Global Vision21の進捗

- ゲートウェイ戦略のビジネスモデル:リソースとサービスのゲートウェイ-



## ゲートウェイ戦略(グループ連携)受注実績

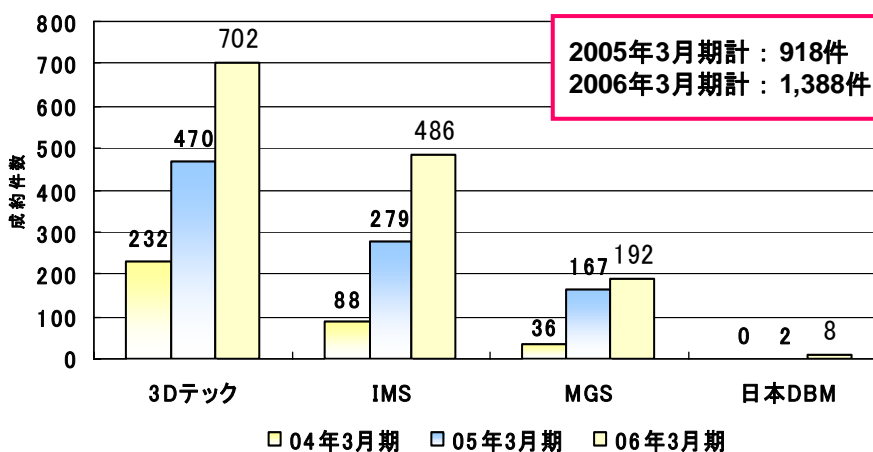
### <クロスセリング体制の確立>

<受注件数>: 2005年4月1日～2006年3月31日

(単位: 件)

→	メイテックへ	MFへ	JCへ	3DTへ	IMSへ	MGSへ	DBMへ	合計	前期実績
メイテック		731	714	799	560	292	22	3,118	2,480
MF	115		136	5	4	3		263	223
JC	21	32					64	117	69
3DT					5			5	5
IMS									
MGS	14		5	1	13			33	16
DBM	12		48					60	49
合計	162	763	903	805	582	295	86	3,596	
前期実績	97	511	969	576	369	302	18		2,842

## ゲートウェイ戦略(グループ連携)成約実績





## 2007年3月期業績予想

(百万円)

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
連結	中間期	42,500	6,000	6,000	3,200
	前期実績	40,723	5,935	5,996	3,250
	対前期比増減率	4.4%	1.1%	0.1%	-1.6%
	通期	86,000	12,500	12,550	6,500
	前期実績	83,223	12,485	12,562	5,302
	対前期比増減率	3.3%	0.1%	-0.1%	22.6%
単体	中間期	30,500	5,150	5,650	3,300
	前期実績	30,365	5,378	5,729	3,422
	対前期比増減率	0.4%	-4.2%	-1.4%	-3.6%
	通期	61,500	10,500	11,000	6,050
	前期実績	61,425	11,131	11,556	6,820
	対前期比増減率	0.1%	-5.7%	-4.8%	-11.3%

## 2007年3月期業績予想:各社明細

		売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
中間期	メイテック	30,500	5,150	5,650	3,300
	メイテックフィルダース	5,500	600	600	350
	ジャパンキャスト	1,950	110	110	65
	メイテックエクスパーツ	65	-20	-20	-20
	3Dテック	330	30	30	17
	アイエムエス	250	15	15	8
	アポロ技術グループ	650	-15	-15	-10
	メイテックOAE	230	25	25	15
	メイテックグローバルソリューションズ	185	10	10	10
	メイテック上野	20	-7	-7	-7
	メイテック大連	20	-10	-10	-10
	メイテック広州	12	-15	-15	-15
	日本ドレーク・ビーム・モリンググループ	3,150	200	180	100
	連結	42,500	6,000	6,000	3,200
通期	メイテック	61,500	10,500	11,000	6,050
	メイテックフィルダース	11,300	1,400	1,400	820
	ジャパンキャスト	4,150	250	250	150
	メイテックエクスパーツ	300	-3	-3	-3
	3Dテック	700	65	65	35
	アイエムエス	600	40	40	20
	アポロ技術グループ	1,355	15	15	10
	メイテックOAE	500	50	50	35
	メイテックグローバルソリューションズ	500	20	20	20
	メイテック上野	70	10	10	10
	メイテック大連	40	-20	-20	-20
	メイテック広州	25	-25	-25	-25
	日本ドレーク・ビーム・モリンググループ	5,950	255	220	55
	連結	86,000	12,500	12,550	6,500

※連結相殺調整前

## 2007年3月期業績予想の前提条件<メイテック+MF+MGS>

		メイテック	MF	MGS
稼働率	上期	96.7%	95.6%	70.8%
	下期	98.2%	98.6%	51.8%
	通期	97.5%	97.1%	61.3%
新卒配属		8月末までに100%	8月末までに100%	—
稼働時間 (通期平均)		9.20h/日	9.33h/日	9.18h/日
対価改定 (対前年比)		1.8%アップ	2.6%アップ	3.1%アップ
中途採用		120名	49名	103名

## 2007年3月期業績予想の特記事項

- ①新会社「MEITEC CAE」は、メイテックの解析事業部門(2006年3月期売上: 5.1億円)を母体になっている。  
➡ 該当部分がメイテックの減収となる。
- ②新会社「MEITEC EXPERTS」は、メイテックフィルダーズのシニア派遣事業部門(2006年3月期売上: 0.48億円)を母体になっている。  
➡ 該当部分がメイテックフィルダーズの減収となる。
- ③メイテックフィルダーズからメイテックへのエンジニアのローテーション(100名計画)は、業績予想には織り込んでいない。  
➡ 連結ベースでは、約3,000万円の増収効果。
- ④O&O事業による増員は、100名/年を目標にしているが、業績予想には織り込んでいない。
- ⑤NGIの「のれん代」を減損見込み(5億円を特別損失に計上)。

## Global Vision21の目標について

### 【2008年3月期目標】

- ①連結売上 : 1,000億円
- ②連結営業利益率: 15%
- ③連結ROE : 15%

\* ①は、既存事業の成長だけによる達成は困難であるが、継続的に挑戦する。

\* ②・③は達成する。

## 資本効率の向上対策

2007年3月期の自己株式消却予定額: **51**億円



$$\begin{aligned} \text{株式消却原資} &= (\text{期末キャッシュポジション}) - (\text{グループ月商} \times 2\text{ヶ月}) \\ &= 196\text{億円} - 145\text{億円} \\ &= 51\text{億円} \end{aligned}$$

※株式消却については、半期毎に大型投資案件がない場合に期中予定額の50%を実施する方針なので、2007年3月期中間期は25.5億円を実施する。  
また2006年10月時点で2007年3月までに大型投資案件がない場合は、さらに25.5億円を期中に実施する。

# MEITEC

THE ENGINEERING OUTSOURCING® COMPANY

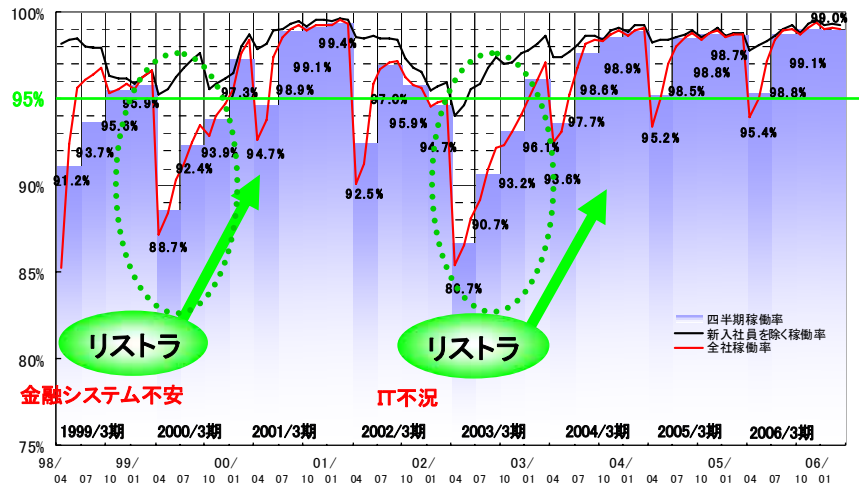
## メイテックグループの概要

<b>メイテックフィルターズ</b>		<b>メイテック GAE</b>	
2006/3期売上	10,882百万円	2006/3期売上	100百万円
資本金	283百万円	資本金	43
従業員数	1,391	従業員数	43
設立	1979年12月	設立	2003年4月
事業内容	13種寄附品事業	事業内容	5社 機械系O&Eに關する請負・派遣事業
<b>シマハンキャスト</b>		<b>メイテックグローバルソリューションズ</b>	
2006/3期売上	3,781百万円	2006/3期売上	194百万円
資本金	100百万円	資本金	200百万円
従業員数	35	従業員数	40
設立	2000年2月	設立	2003年4月
事業内容	一般派遣事業・人材紹介事業	事業内容	中国人技術者派遣事業及び技術系ソリューション事業
<b>メイテック エクスパーツ</b>		<b>明達科(上海)</b>	
2006/3期売上	-	2006/3期売上	25百万円
資本金	100百万円	資本金	120万USDドル
従業員数	2	従業員数	12
設立	2005年4月	設立	2003年6月
事業内容	シニア派遣事業	事業内容	中国国内人材・技術コンサルティング事業
<b>3Dテック</b>		<b>明達科(天津)</b>	
2006/3期売上	511百万円	2006/3期売上	4百万円
資本金	201百万円	資本金	8百万円人民元
従業員数	20	従業員数	13
設立	2000年12月	設立	2004年11月
事業内容	3D CAD(後援) した設計支援	事業内容	中国国内における教育事業
<b>IMS</b>		<b>明達科(杭州)</b>	
2006/3期売上	400百万円	2006/3期売上	0百万円
資本金	13百万円	資本金	8百万円人民元
従業員数	22	従業員数	11
設立	1983年9月	設立	2005年12月
事業内容	プリント基板の装置設計・基礎製造販売	事業内容	中国国内における教育事業
<b>アポロ技術</b>		<b>日本レーザービーム・モリシ</b>	
2006/3期売上	-	2006/3期売上	24,728百万円
資本金	311百万円	資本金	480百万円
従業員数	8	従業員数	138
設立	1978年8月	設立	1982年10月
事業内容	電子機器の開発・製造	事業内容	翻訳 翻訳事業・人材ソリューション事業
<b>上海アポロテック(アポロ技術の海外子会社)</b>		<b>アークシステムズグループ</b>	
2006/3期売上	-	2006/3期売上	4,212百万円
資本金	50万5千USDドル	資本金	82,000
従業員数	50	従業員数	128
設立	1997年3月	設立	2002年12月
事業内容	電子機器の開発・製造	事業内容	人材コンサルティング・研修事業

MEITEC

参考資料1

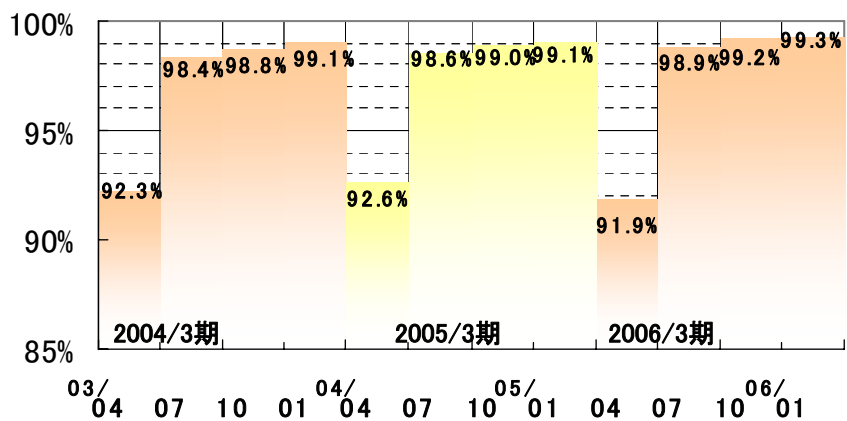
## 稼働率推移<メイテック単体>



MEITEC

参考資料2

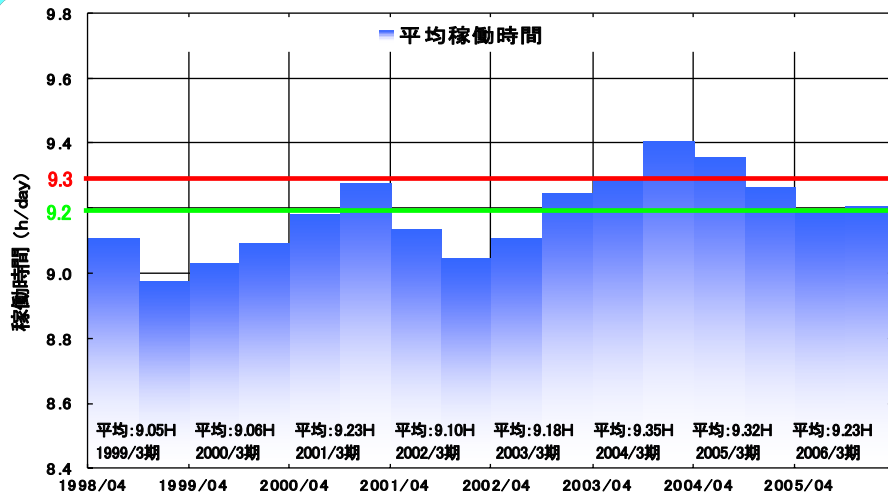
## 稼働率推移<メイテックフィルダーズ>



MEITEC

参考資料3

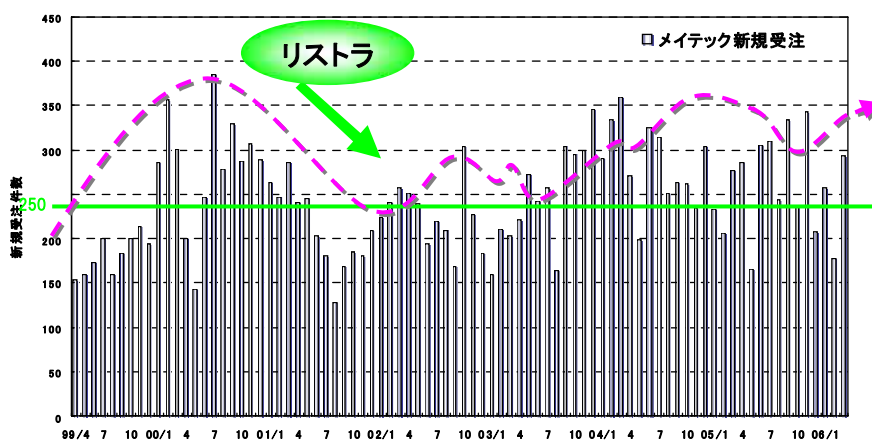
## 稼働時間推移<メイテック単体>



MEITEC

参考資料4

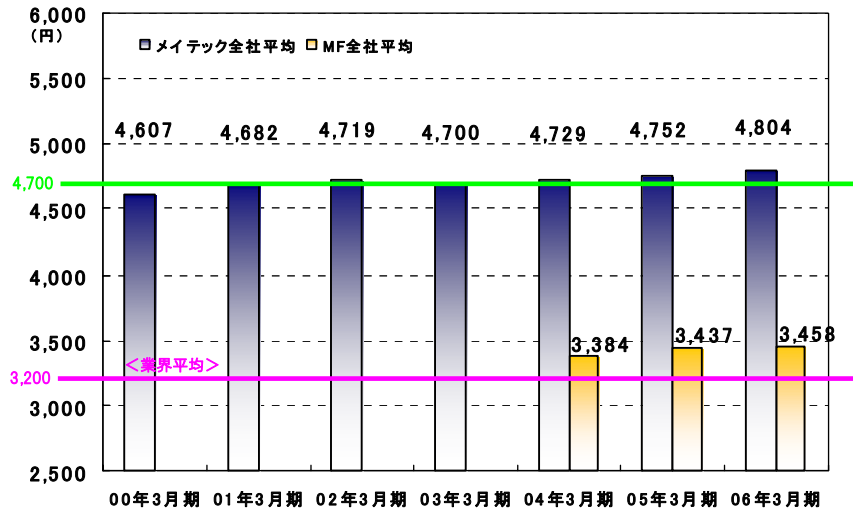
## 月間新規受注推移<メイテック単体>



MEITEC

参考資料5

## 対価推移<メイテック+MF>

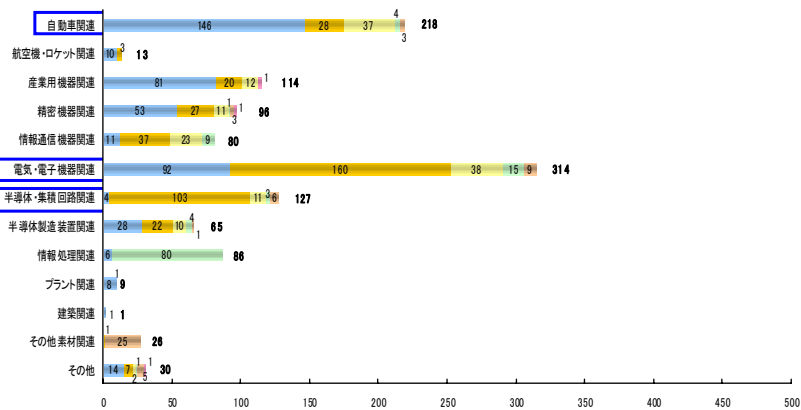


MEITEC

参考資料6

## メイテック単体の状況 - 新規受注業務実績: 一般・新卒 -

セグメント別分野別 一般・新卒 開始件数 (2006年3月期: 2005年4月~2006年3月)



※ 新卒のみの実績データは添付資料P7

■ 機械 ■ 電気・電子 ■ マイコンシステム ■ インフォメーションテクノロジー ■ 化学 ■ その他

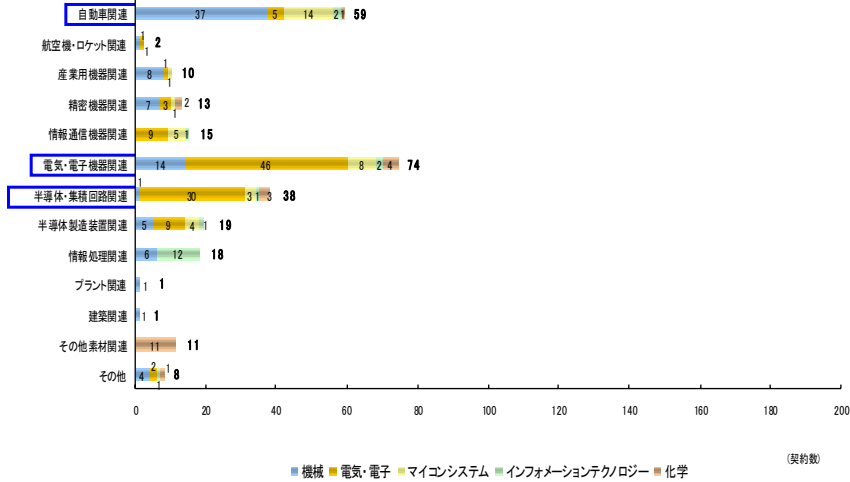
(契約数)

MEITEC

参考資料7

# メイテック単体の状況 - 新規受注業務実績: 新卒 -

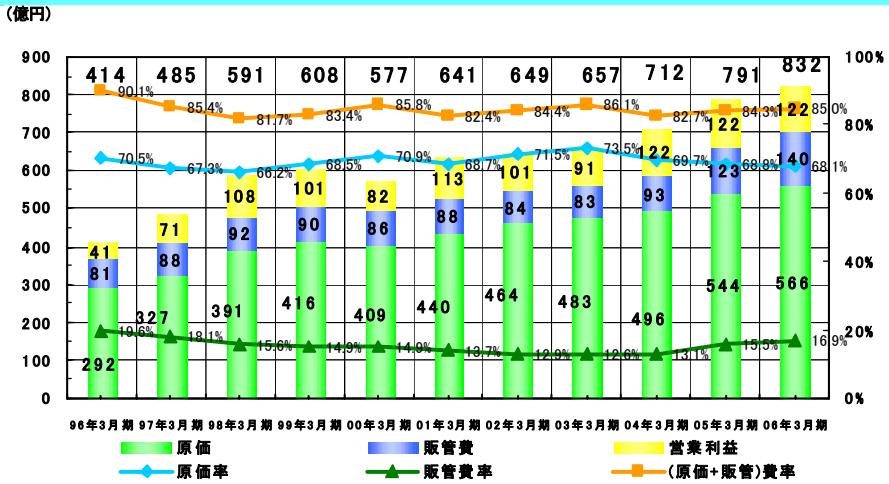
セグメント別分野別 新卒開始件数(2006年3月期:2005年4月~2006年3月)



MEITEC

参考資料8

# 売上高・原価・販管費推移<連結>

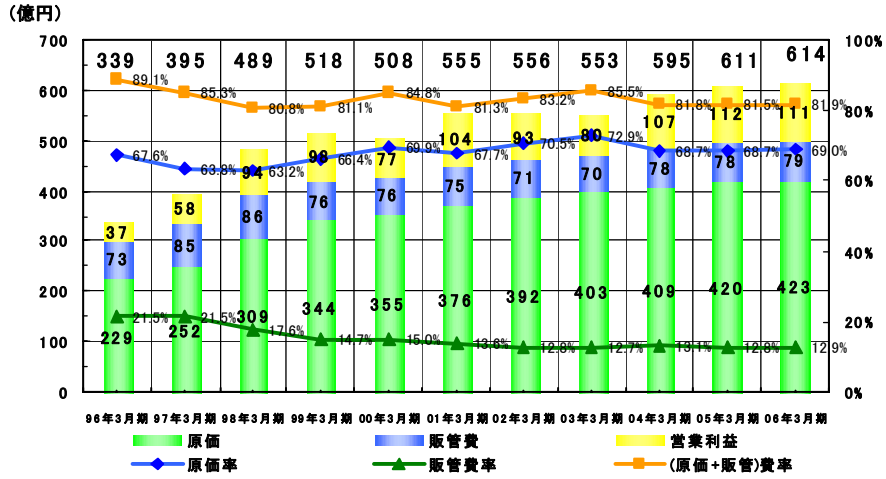


MEITEC

参考資料9



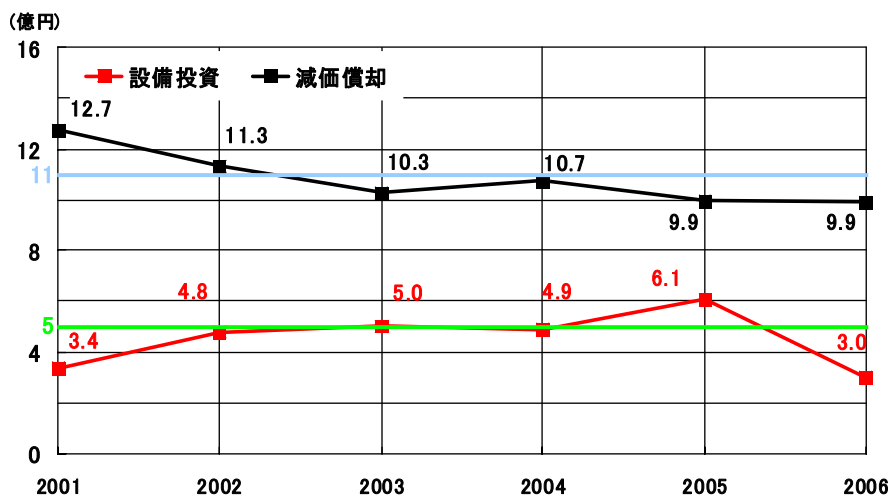
## 売上高・原価・販管費推移<メイテック単体>



MEITEC

参考資料10

## 設備投資・減価償却費推移<メイテック単体>:3月期



MEITEC

参考資料11

## メイテック:セグメント別・通期売上高比較

(百万円)

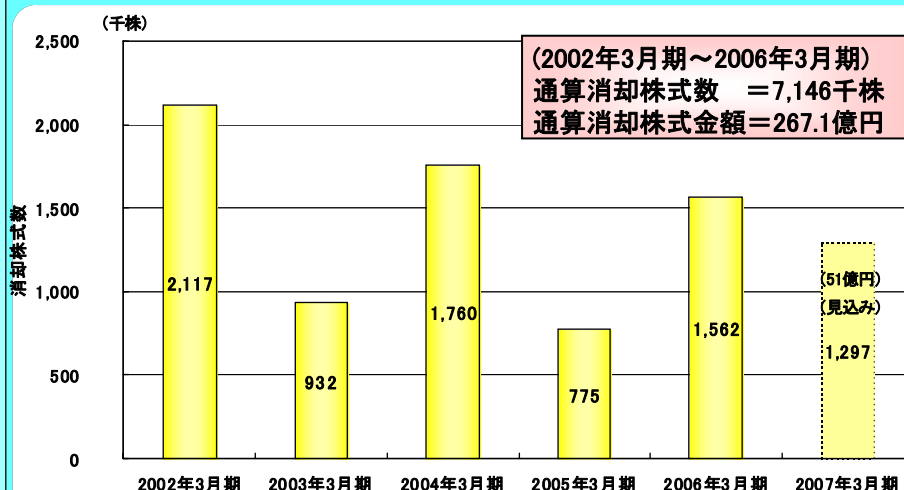
セグメント名	2002年 3月期	2003年 3月期	2004年 3月期	2005年 3月期	2006年3月期			
	売上高				売上高	売上 構成比	対前年 増減額	対前年増減率
自動車、輸送機器関連(航空機を除く)	10,904	12,090	13,391	13,324	13,432	21.9%	108	+0.8%
航空機・ロケット関連	3,431	3,656	3,296	3,470	3,090	5.0%	-379	-10.9%
産業用機器、機械器具および装置関連	5,319	5,213	5,810	6,501	5,982	9.7%	-519	-8.0%
精密機器関連	2,317	2,215	2,434	2,385	2,963	4.8%	578	+24.2%
情報通信機器関連	6,474	5,529	5,685	6,124	6,609	10.8%	485	+7.9%
電気・電子機器、電気機械器具設計	6,729	7,359	8,127	9,269	10,333	16.8%	1,064	+11.5%
半導体・集積回路関連	9,006	8,819	10,066	10,146	9,680	15.8%	-465	-4.6%
半導体製造装置関連	4,355	3,346	3,288	2,944	2,871	4.7%	-73	-2.5%
情報処理、ソフトウェア開発・運用	3,540	3,859	3,922	3,588	3,105	5.1%	-482	-13.4%
プラント関連	1,185	1,041	1,111	984	999	1.6%	15	+1.5%
建築関連	369	384	322	301	261	0.4%	-40	-13.4%
その他	2,003	1,862	2,061	2,070	2,095	3.4%	24	+1.2%
合計	55,637	55,379	59,518	61,109	61,425	100.0%	316	-

※ 黄色 ; 対前年比増

MEITEC

参考資料12

## 株式取得・消却実績



※ 2007年3月期の消却株式数(見込み)については、過去3ヶ月間(2006年2月～4月)の平均終値を基に算出しております。

※ 2004年10月に、日本DBM社との株式交換のために、3,799,950株の新株を発行しております。

MEITEC

参考資料13

## 株主セグメント別保有状況<メイテック単体>

株主セグメント	2006年3月31日現在			
	株主数	構成比	所有株式数	構成比
銀行	13	0.14%	1,503,077	4.08%
信託銀行	29	0.32%	8,980,200	24.38%
生保・損保会社	29	0.32%	4,817,583	13.08%
証券金融・その他金融会社	12	0.13%	69,360	0.19%
証券会社	28	0.31%	310,853	0.84%
事業会社・その他法人	151	1.66%	423,695	1.15%
外国法人・外国人	228	2.51%	16,279,763	44.18%
個人その他	8,594	94.61%	4,457,324	12.10%
合計	9,084	100.0%	36,841,855	100.0%

**MEITEC**

参考資料14